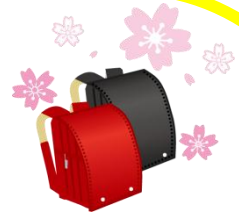




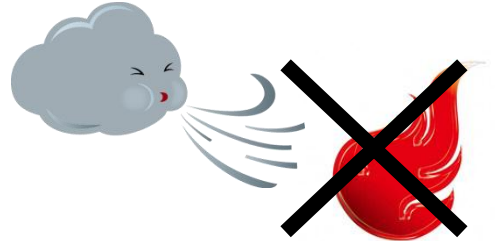
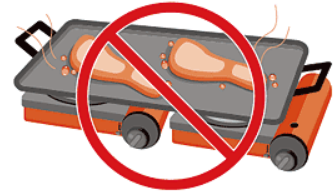
春の火災予防について



春の陽気が訪れるこの時期は、寒さが緩むとともに、火の取り扱いに対する注意も緩みがちです。空気が乾燥し、風の強い日が多く、火災が発生しやすい条件がそろっていますので、火の取り扱いには十分ご注意ください。

お花見・行楽での注意点

- ・ ゴミは持ち帰り、放火防止に努めましょう。
- ・ カセットこんろ等の火気を使用する際は、正しい方法で使用しましょう。



屋外での火の取り扱い

- ・ 強風時や乾燥時は、行わないようにしましょう。
- ・ 枯れ草等、燃えやすいものがある場所では行わないようにしましょう。
- ・ 火気使用中はその場を離れず、使用後は完全に火を消しましょう。
- ・ たばこの吸い殻のポイ捨てはやめましょう。



逃げ遅れを防ぐために

- ・ 住宅の周りに燃えやすいものを置かず、放火防止に努めましょう。
- ・ 住宅用火災警報器を設置し、日頃からの点検に努めましょう。



ボタンを押す

ヒモを引く